

令和2年度

図書館とまちづくり

公共施設としての図書館の機能と役割について、近年認識が見直されつつあります。全国的にも公共施設の集約化、複合化が進められる中、まちの賑わいやまちの再生を目指す地域活性化の核として図書館のあり方が注目されており、各自治体においては様々な取組が進められています。

この研修では、住民の求める図書館とはどのようなものか、サービスの拡充はもとより、まちづくりの主体となる人が集まる交流拠点として、まちの賑わいやまちの再生に必要なものは何なのかを考えていきます。そして、まちづくりを進めるにあたって、これからの図書館に求められること、変わっていかねばならないことを整理しながら、図書館が目指す方向性について学びます。

研修のポイント

- 図書館の現状と課題を学び、まちづくり活動の拠点としての図書館のあり方について考えます。
- 図書館を活かしたまちづくりに積極的に取り組んでいる自治体の先進事例から、成果、課題等を学び、今後の取組について考えます。
- 演習による討議をとおり、図書館を活かしたまちづくりを考えていくヒントを学びます。

開催要領

- 日 程** 令和2年7月6日(月)～7月8日(水)(3日間)
- 場 所** 全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分
- 対 象** 図書館や地域活性化(再生)事業に携わる市区町村等の職員
3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。
※議員及び行政と協働実績のあるNPO職員の方も参加可能ですが、本研修は市区町村職員を対象とした研修のため、実務的な内容となっておりますのでご注意ください(各自治体の現状や施策を基に、グループで討議をしていただく時間もあります)。また、申込人数によっては受講をお断りすることがありますので、予めご了承ください。なお、議員の方は、必ず議会事務局を通じてお申し込みください。
- 募集人数** 30人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。
- 宿 泊** 研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。
- 経 費** 10,200円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食2回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。
なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。
- 申込期限** 令和2年5月25日(月)まで
※新型コロナウイルス感染症の影響により、申込期限内での申込みが難しい等がございましたら、ご遠慮なくご相談ください。
- 申込方法** JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。
議員の方は、議会事務局を通じてお申し込みください。
[Web申込み]が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。
※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)に掲載しております。
- 受講決定** 受講の可否については、通常、開講日の約1か月前までに通知をお送りしておりますが、新型コロナウイルス感染症の影響により、2～3週間前までの送付とさせていただきますので、ご了承ください。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。
- 事前課題** 研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932 FAX.077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

令和2年

7月

6日(月)

11:00~

入寮受付・昼食

12:30~

開講・オリエンテーション

13:00~15:35

講義 まちづくりと図書館の接点

慶應義塾大学 名誉教授 **糸賀 雅児 氏**

図書館はかつての「読書の場」から「地域の情報拠点」へと進化し、まちづくりとの接点を増やしつつあります。法改正により現実のものとなった社会教育施設の規制緩和や民間委託についても取り上げます。

15:50~17:00

演習 意見交換

慶應義塾大学 名誉教授 **糸賀 雅児 氏**

それぞれの自治体において、図書館が地域の情報拠点として機能しているか。現状と課題、あるべき姿、首長部局と教育委員会の関係や公民連携等について意見交換を行います。

17:30~

交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9:00~9:55

事例紹介 図書館へのリノベーションとまちの活性化

宮崎県都城市教育委員会生涯学習課 副主幹 **鳥取 竜一郎 氏**

中心市街地活性化事業と併せた図書館をはじめとする複合施設の整備により、人の集まる交流拠点としての位置づけに成功された取組についてご紹介いただきます。

10:05~11:00

**事例紹介 有田川町地域交流センターALECの挑戦
~10年間の取組みとこれから~**

和歌山県有田川町地域交流センター センター長 **杉本 和子 氏**

平成21年の開設当初から、館内のカフェでお茶やランチをしながら読書をしたり、テラスでのんびりとおしゃべりを楽しめるなど、従来の図書館の常識を覆す運営手法で来館者数を大幅に向上させることに成功したALECの取組についてご紹介いただきます。

11:05~12:00

事例紹介 図書館における市民協働の実際

佐賀県伊万里市民図書館 前館長 **杉原 あけみ 氏**

市民と行政と一緒に建設や運用について考え実行していることや、図書館ボランティアを全国に先駆けて進めるなど、様々な先進的な取組についてご紹介いただきます。

13:00~17:00

講義・演習 図書館を核としたまちづくり

県立長野図書館 前館長 **平賀 研也 氏**

グループに分かれ、住民の求める図書館とはどのようなものか、人が集まる交流拠点として、まちの賑わいやまちの再生に必要なものは何なのかについて講義と演習を交えながら考えます。

17:00~

課外演習

9:25~12:00

演習 発表・講評・まとめ

県立長野図書館 前館長 **平賀 研也 氏**

前日に討議した内容を発表し、全体で共有します。発表に対し、講師からの講評及び質疑応答を行い、理解を深め、3日間のまとめとします。

12:00~12:30

ふりかえり、研修アンケート記入、閉講

令和2年

7月

7日(火)

令和2年

7月

8日(水)

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。